

**ライオンズクラブ337-B 地区 1R-1Z
災害復旧支援倉庫 運用マニュアル規約**

中津ライオンズクラブ
中津沖代ライオンズクラブ
三光ライオンズクラブ
耶馬溪ライオンズクラブ

1R-1Z 4クラブ合同 災害支援事業
【運用管理責任者】 1R-1Z ゾーンチェアパーソン (ZC)

2024/6/25 運用開始

倉庫内 支援物資/資機材 リスト表

収納資機材一覧	
軽量スコップ（小タイプ）	角スコップ 10 本
	剣スコップ 10 本
水切りモップ	小タイプ 5 本
	大タイプ 5 本
竹ホウキ	10 本
カキ板	10 本
一輪車（深型）	8 台
てみ	10 個
土嚢袋	1000 枚
スタンド（土嚢袋用）	5 台
高圧洗浄機	2 台
大型送風機	1 台
湿度計（デジタル計）	1 台
玉掛けワイヤー（運搬用）	4 本
シャックル（運搬用）	5 個

2024/6/25 日現在

災害復旧支援倉庫 運用規約

- ① この倉庫は、ライオンズクラブ国際協会337-B地区災害アラート基金及び、1Z内、4クラブ、中津ライオンズクラブ・中津沖代ライオンズクラブ・三光ライオンズクラブ・耶馬溪ライオンズクラブ(2024現在)の全ての会員からの寄付を募り、集まった資金で購入設置に至る。
- ② この倉庫の名称をライオンズクラブ国際協会337-B地区1R-1Z災害復旧支援倉庫と称する。
- ③ ライオンズクラブ国際協会337-B地区1R-1Z災害復旧支援倉庫（以後、災害復旧支援倉庫）は中津市及び近郊の水害を想定し、復旧支援作業・ボランティア支援の災害復旧に寄与する事業として、これに充てる。
- ④ 災害復旧支援倉庫の総管理者として337-B地区1R-1Z ゾーンチェアパーソン（ZC）が代表とし、これに準じて、地区災害支援 1Z アラート班長、4クラブの各、会長が準ずる。
- ⑤ 災害復旧支援倉庫は、中津市大字永添2765-27 株式会社 TOP HOME 敷地内に設置場所を無償提供にて借地し、ここを常設設置場所とする。（中津LC所属-L.狩生孝治）のご協力とご厚意により設置に至る。
- ⑥ 災害復旧支援倉庫の施錠鍵を1R-1Z ゾーンチェアパーソン（ZC）が二錠持ち管理する。災害復旧支援倉庫の使用時は、一錠を関係部署の指揮管理者に使用期間中に貸与する。（運用終了後に回収する）
（緊急対応用として、(株)TOP HOMEに預ける（管理用））
- ⑦ 災害復旧支援倉庫の運用に当たっては、ライオンズクラブ国際協会 337-B地区 1R-1Z ゾーンチェアパーソン（ZC）の運用管理のもと、各関係部署より災害支援依頼が発生した時に運用開始とする。
- ⑧ 災害復旧支援倉庫に係る関係部署として、中津市（防災危機管理課）・中津市社会福祉協議会と『災害時における物資供給に関する協定書』と題して、災害支援の協定を締結しており、双方の支援依頼に第一優先にて対応する事。又、337-B地区よりの依頼も想定する事とする。

- ⑨ 中津市・中津市社会福祉協議会との『災害時における物資供給に関する協定書』を別紙資料添付しており、こちらの協定締結の内容確認をして、運用、準備に当たる事とする。
- ⑩ 災害復旧支援倉庫はコンテナ式で運用し、ユニック車（クレーン付きトラック）で運搬可能な設計を要しており、災害発生時に必要とされる被災地域に災害復旧支援倉庫ごと迅速に運搬し設置する。
- ⑪ 災害復旧支援倉庫の運搬にあたり、ライオンズクラブの会員企業でユニック車（4t車以上）の協力所有社をリストアップして、運搬協力に応じる会社名、会員名を作成し、添付資料として設置する。
- ⑫ 災害復旧支援倉庫の運搬にあたり、協力して頂いたユニック車の運用運搬費用として、337-B地区の規定を用いて、所有者に謝礼をお支払いする事とする。
- ⑬ 災害復旧支援倉庫の内部資機材等の管理については、資機材一覧表を確認し、管理に充て、メンテナンスや補充、追加購入等の管理をZCを主導に行い、各クラブの承認と協力を得てこれに充てる。
- ⑭ 災害復旧支援倉庫の維持管理で、年に一回程度、防災の日（9月1日）などに、4クラブで集まり、資機材等の管理点検の場をゾーンチェアパーソン（ZC）の主導のもと開催する。
- ⑮ 災害復旧支援倉庫が災害依頼で使用され、帰還した際は、速やかに資機材の点検や個数の確認、メンテナンスや掃除を行う事。次回の運用が出来る様に、準備をする。又、関係部署に使用状況などのヒアリングを行い資機材の追加などを確認し、ゾーンチェアパーソン（ZC）の主導のもと4クラブの協力を得て点検や準備を行う日を設け準備に充る。
- ⑯ 災害復旧支援倉庫の維持管理等に発生する費用においては、専用口座『ライオンズクラブ国際協会337-B地区 1R-1Z ZC名』の口座に、運用資金を預貯金し、必要に応じ管理運営をZCの主導で行う。
- ⑰ ZC名で専用の運用口座を2023～2024年度より初年度を開設し、次期2024～2025年度へ引き継ぎ運用開始とする。
今後は年度期首～年度期末で締め括り、次期ZCへ引き継ぐ事とする。

- ⑱ 資産台帳を作成し、資機材管理、及び、運用口座にて、運用運営資金の管理にZCの管理下で行い、年度末のZCの活動の会計監査と共に、提示して監査を同時に行う事とする。

- ⑲ 災害復旧支援倉庫は337-B地区と1R-1Zの4クラブで設置した共同共通財産となり、運用・運営に当たって、審議事項が必要な場合4クラブの理事会以上の承認を得て、ZCがこれを取りまとめ、運用・運営に努める事とする。

- ⑳ 災害復旧支援倉庫の運営に当たり、この現状規約の変更や追加が発生する場合、今後の運用と維持管理を含め、このマニュアル規約へ追加記載する事が望ましい。（変更更新年度等の記載も含む）

2024/6/25日現在